

2010年8月30日
財団法人イオン環境財団

やまがた絆の森 「南陽イオンの森 植樹」の実施について

財団法人イオン環境財団（理事長：岡田卓也 イオン株式会社 名誉会長相談役）は、本日、山形県および南陽市と、同市赤湯の里山に命あふれる森を取り戻すとともに地域の絆を深めることを目指し「やまがた絆の森（南陽イオンの森）協定」を締結いたしました。当協定に基づき、10月2日（土）山形県南陽市において第1回目となる植樹活動を実施しますのでご案内申し上げます。

イオン環境財団は、山形県が進める「やまがた絆の森プロジェクト」の趣旨に賛同し、山形県・南陽市と協働で「やまがた絆の森（南陽イオンの森）」の活動を進めることについて、協定書を締結しました。同協定の目的は、

森づくり参加者の増大と森林による二酸化炭素の吸収源対策を推進する
里山の資源を高度に活用した地域交流の促進並びに里山地域の活性化に資することであり、当財団は本年より3カ年の計画で植樹・植栽を行ってまいります。

このたびスタートする「南陽イオンの森 植樹」は、置賜盆地や吾妻山や朝日岳などの県南部の山々が一望できる山形県南陽市赤湯の十分一山（じゅうぶいちやま）から高ツムジ山一帯において、近年松くい虫被害により荒廃が進んだ山々を整備・保護し、風光明媚な里山を取り戻すべく実施するものです。協定の目的にもとづき、不良木の伐採や植林活動にあたっては、地元自治体や米沢地方森林組合等と協働で実施するほか、一般公募でボランティアを募集し、森林・林業体験のほか森林レクリエーションや森林環境教育等を行うなど、気軽に森づくりができる環境をつくるとともに地域の方々との絆を深めてまいります。

記

1. 開催日時：2010年10月2日（土） 10：00～11：30
2. 植樹場所：山形県南陽市赤湯十分一山近辺
3. 植樹本数：300本 樹種 ヤマザクラ
4. ボランティア参加者数：300名（予定）
5. 主催：山形県/山形県南陽市/(財)イオン環境財団
6. 主な参加者：山形県知事 吉村 美栄子（よしむら みえこ）
山形県南陽市長 塩田 秀雄（しおた ひでお）
(財)イオン環境財団 理事長 岡田 卓也（おかだ たくや）

ご参考

【イオン環境財団について】

1990年、地球環境を守るためのさまざまな活動を自ら展開するとともに、同じ志を持つ各団体への支援・助成の実施を目的として設立しました。

命あふれる森を取り戻すために、1998年に始まった中国「万里の長城植樹」や、2002年にスタートした「知床 森の再生植樹」など、国内外において地域の皆さまとともに木を植え続けており、昨年度までの累計植樹本数は136万本にのぼります。

【本年度 イオン環境財団による植樹の実績と予定】

日程	植樹場所	植樹本数
4月24日(土)	万里の長城 植樹(中国北京市)	20,000
6月1日(火)	*ラオス植樹(ラオス ビエンチャン)	60,000
6月26日(土)	北海道支笏湖植樹(日本:北海道)	10,000
7月30日(金)	*ベトナム フェ植樹(ベトナム)	25,000
8月1日(日)	カンボジア植樹(カンボジア シュムリアップ州)	2,000
10月2日(土)	山形県南陽市植樹(日本:山形県)	300
10月16日(土)	威海植樹(中国山東省)	10,000
10月17日(日)	煙台植樹(中国山東省)	10,000
10月23日(土)	三宅島植樹(日本:東京都)	2,000
11月21日(日)	南島原植樹(日本:長崎県)	10,000
合計 10カ所		149,300本(予定)

*当日以外に現地で植樹を実施